

祇園祭と牛頭天王

歴史・民俗

さいとう ひでき やぎ とおる
斎藤英喜・八木透 編
▼ 46判・並製カバー・224頁・定価 二、七五〇円

2026年1月刊行



山鉾、神輿、牛頭天王伝説。謎に満ちた千年にわたる祇園祭を、これまで顧みられなかったマイナーな部分に焦点をあて深掘りする注目書。

【目次】

はじめに (八木透)

第一部 祇園祭の山鉾と神輿渡御

- 第一章 被災した祇園祭の山鉾 (村山弘太郎)
- 第二章 山鉾の復活とその背景 (小林孝夫)
- 第三章 祇園祭の山鉾と女性 (八木透)
- 第四章 祇園祭神輿渡御の担い手の変遷 (中西仁)
- 第五章 三若神輿会の構成と活動 (吉川忠男)

- 第一〇章 牛頭天王の変貌と「いざなぎ流」 (斎藤英喜)
- 第十一章 祇園祭と無言詣
——冠者殿社との関わりを中心に (渡勇輝)

あとがき (星優也)

第二部 祇園祭と牛頭天王伝説

- 第六章 祇園社の創祀と祇園御霊会 (岡田莊司)
- 第七章 新春の牛頭天王祭祀
——縁起と祭文からひもとく信仰のあり方 (鈴木耕太郎)
- 第八章 大福茶と牛頭天王
——空也堂の伝承から (星優也)
- 第九章 東日本の天王信仰と農耕儀礼 (川邊絢一郎)

◆ 編者略歴

斎藤英喜(さいとう ひでき)

一九五五年生まれ。専攻は神話思想史。佛教大学歴史学部名誉教授。主な著書に、『増補・いざなぎ流 祭文と儀礼』(法藏館文庫)、『折口信夫 神性を拡張する復活の喜び』(ミネルヴァ書房)、『安倍晴明 陰陽の達人なり』(ミネルヴァ書房)、『陰陽師たちの日本史』(角川選書)、『神道・天皇・大嘗祭』(人文書院)ほか。二〇二四年没。

八木透(やぎ とおる)

一九五五年京都市生まれ。専攻は民俗学。博士(文学)。現在、佛教大学歴史学部教授。京都民俗学会会長。主な著書として、『婚姻と家族の民俗的構造』(吉川弘文館)、『京のまつりと祈り』(昭和堂)、『日本の民俗信仰を知るための30章』(淡交社)、『日本の鬼図鑑』(監修著、青幻舎)、『京都万華鏡』(KIN新書)ほか多数。

注文書

(書店印)

ご担当

様冊

法藏館

定価 二、七五〇円

ご住所

斎藤英喜・八木透 編

祇園祭と牛頭天王

ISBN: 978-4-8318-5741-5 C1021

お電話

お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp